

第49回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越支部 運営委員会議事録

日時：平成28年10月15日（土）12：20～12：50

会場：大手町サンケイプラザ 3階（303+4）

出席者：162名

委任状：4通

欠席者：32名

議題：1) 第49回地方会会長挨拶
会長 上妻 謙先生（帝京大学）

2) 新運営委員紹介（16名）

【報告】

- | | |
|--------|------------------|
| ①塚原 健吾 | 藤沢市民病院 |
| ②沼澤 洋平 | 足利赤十字病院 |
| ③李 慧崇 | 川崎市立川崎病院 |
| ④木村 茂樹 | 亀田総合病院 |
| ⑤平野 敬典 | 済生会横浜市東部病院 |
| ⑥山内 靖隆 | 総合高津中央病院心臓血管センター |
| ⑦藤縄 学 | 牛久愛和総合病院 |
| ⑧中山 崇 | 千葉大学大学院医学研究院 |
| ⑨鈴木 伸明 | 帝京大学医学部附属溝口病院 |
| ⑩吉川 俊治 | 東京医科歯科大学医学部附属病院 |
| ⑪小林 洋明 | 高崎総合医療センター |
| ⑫高橋 保裕 | 同愛記念病院 |
| ⑬関 敦 | 榊原記念病院 |
| ⑭松井 朗裕 | 春日部中央総合病院 |
| ⑮山脇 理弘 | 済生会横浜市東部病院 |
| ⑯長岡 秀樹 | 高瀬クリニック |

このあと行われる運営委員会にて出席を確認する。

なお、山脇先生、長岡先生は次回運営委員会に出席。

また、石川浩先生北海道支部へ、池本智一先生は九州支部へ異動された。

3) 第50回地方会について

【報告】

第50回会長 阿部七郎先生（獨協医科大学）より報告があった。
会期は2017年5月6日（土）、大手町サンケイプラザにて行う。

4) 第51回地方会について

【報告】

第51回会長 田中信大先生（東京医科大学）より報告があった。
会期は2017年10月13日（金）～14日（土）、大手町サンケイプラザにて行う。

5) 第48回地方会会計報告

【承認】

第48回会長 尾畑純栄先生（山梨大学）より収支報告書について報告され承認された。

また、中村支部長より秋開催の地方会へは、100万円の補助をしてはどうかと提案されたが、収支差額がマイナスになった場合、その都度検討し補助することにした。

6) 第52回地方会会長選出

【承認】

第52回（2018年春）は宮下裕介先生（長野赤十字病院）がすでに承認されている。
第53回（2018年秋）は次回に選出する。

7) 運営委員推薦について (10名)

【承認】

- ①藤本 陽 虎の門病院循環器センター
- ②下地顕一郎 栃木県済生会宇都宮病院
- ③菊池 達郎 社会福祉法人仁生社江戸川病院
- ④佐藤 督忠 昭和大学藤が丘病院
- ⑤若林 公平 昭和大学江東豊洲病院循環器センター
- ⑥松村 圭祐 国立病院機構埼玉病院
- ⑦門平 忠之 千葉大学大学院医学研究院
- ⑧東谷 迪昭 東京医科大学茨城医療センター
- ⑨飯島 雷輔 東邦大学医療センター大橋病院
- ⑩相原 英明 筑波メディカルセンター病院

次回開催の運営委員会へ出席いただく。

8) コメディカル研究会支援状況について

【報告】

10月2日に行われた第4回茨城カテーテル治療コメディカルフロンティア研究会へ10万円補助した。

9) コメディカル部会について

【報告】

本江純子コメディカル委員長より、本部にあるコメディカル部会の支部組織として立ち上げられ、昨日開催された東京ライブのコメディカルライブを担当し最初の活動となったことが報告された。

10) 本部からの報告事項

【報告】

①CVIT2016(第25回)学術集会発表(地方会優秀演題推薦)報告

下記2編が受賞したことが報告された。

〈臨床研究部門〉

「左右冠動脈にカテーテルをengageした際、カテーテルの前後関係がRCAの同軸性に与える影響」 横井研介 (近畿支部)

〈症例報告部門〉

「Pathologically confirmed spontaneous hemostasis of left ventricular free wall rupture after acute infero-posterior myocardial infarction complicated by protein C deficiency」 小西崇夫他 (北海道支部)

また、春は症例、秋は臨床研究を選ぶことにしたが、応募演題から決めてしまうのは難しい。例年どおり毎回地方会は2つずつ選び、春、秋の会長、中村支部長にて検討し、本部へひとつずつ推薦することにした。

②放射線防護講習会および医療安全倫理講習会開催に対して今年度より5万円の補助金を支給しないことになった。

11) その他

【報告】

①小田先生より「新施設認定：研修施設群」に関して報告がなされた。

地方会では研修施設が維持できない状況にあり、専門医を育てる環境が崩れかけている。そのためCVIT施設認定あり方委員会において検討し、今後単施設ではなく、研修施設群を設けその中枢に基幹施設を置き、連携することにより専門医を育成する。基幹施設を希望する施設、決定後その施設に連携したい施設を募集、偏りなく群を作るため各支部調整委員会にて調整し、1月～12月を単年とし、毎年更新する。基幹施設からは連携施設で指導を行いまた認定医は基幹施設での勉強会に参加し、認定医への評価を行なう。といった試案が報告された。

なお、認定施設になるためには認定医がいること、NCDに1年以上の登録をしていな

ければならないことが条件となっていることから、2019年より実施するには2018年よりその申請等が開始される。従って2017年よりNCDへ登録するよう周知いただきたい旨報告された。

中村支部長よりまだ試案の段階ではあるが、早急の実施可能になるよう是非ご理解とご協力いただきたいとのことであった。

以上